施策評価シート

記	載	年	月	平成30年9月
対	象	年	度	平成29年度

1 施策の名称・めざす姿

施	策	名	039	人権意識の醸成							
総	合 計	画	基本目標 基本施策	人とコミュニティをはぐくむ文化のま 01 人権と平和の尊重	ち(文化・学習)	主担当部課名	政策総務部 政策課				
め	ざす	姿	性別、年齢がある人	国籍や障害の有無などを問わず、市民一人 行政の支援だけでなく、地域においても柞	ひとりが、お互いの人間性を尊 談や助け合いがなされています	尊重し認め合って す。	います。また、問題や悩み				

2 4	事業費・人件費等の	推移					(単位:円、人)
		H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
(事業	業費)						
	当 初 予 算 額	2, 199, 000	784, 000	811,000	1, 219, 000	1, 031, 000	2, 186, 000
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都 支 出 金	1, 450, 000	35, 000	34, 000	366, 000	34, 000	880,000
	市債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	749, 000	749, 000	777, 000	853, 000	997, 000	1, 306, 000
	予算現額	2, 199, 000	784, 000	811,000	1, 219, 000	1,061,000	0
	決 算 額	1, 452, 640	755, 306	775, 143	1, 135, 465	1, 002, 582	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都 支 出 金	712, 148	28, 584	30, 648	302, 940	30, 648	0
	市債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	740, 492	726, 722	744, 495	832, 525	971, 934	0
	執 行 率	66. 1	96.3	95.6	93. 1	94. 5	0.0
(人作	牛費)						
	職 員 数	0.96	1.03	1. 17	1.02	1. 21	0.00
	職員人件費	7, 661, 063	7, 842, 542	9, 112, 304	7, 914, 931	9, 305, 330	0
	嘱 託 員 数	2.00	2. 00	2.00	2.00	2.00	0.00
	嘱託員人件費	6, 476, 154	6, 701, 446	6, 538, 966	6, 435, 314	6, 240, 800	0
(間打	妾経費)						
	間 接 経 費	827, 460	805, 248	747, 845	750, 810	83, 557	0
	総コスト	16, 417, 317	16, 104, 542	17, 174, 258	16, 236, 520	16, 632, 269	0

3 指標実績の推移等

指標名	基準値				H29年度		
扫标石	(単位)		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	目標値
性別や年齢等による不利益があ	25	実 績	12. 5	14	13. 5	10.9	10
性別や年齢等による不利益があ ると感じている市民の割合	%	達成率	80. 0	71. 4	74. 1	91. 7	10
		実 績					
		達成率					
		実 績					
		達成率					
		実 績					
		達成率					
		実 績					
		達成率					
		実 績					
		達成率					

指標の分析

平成29年度は前年度と比較して減少しているものの、性別や年齢等による不利益があると感じている市民が多く、今後、更なる人権啓発の取組が必要である。

4 施策の進ちょく状況

	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
進ちょく状況	やや遅れているが、概ね順 調	やや遅れているが、概ね順 調	やや遅れているが、概ね順 調	やや遅れているが、概ね順 調
達成できている点	継続的に人権啓発に係る取組を実施しており、市民や市職員の人権意識の向上に努めている。	継続的に人権啓発に係る取 組を実施しており、市民や 市職員の人権意識の向上に 努めている。	組を実施しており、市民や	継続的に人権啓発に係る取 組を実施しており、市民や 市職員の人権意識の向上に 努めている。
達成できていない点	人権問題が多種多様化していることから、今後も更なる人権啓発に取り組む必要がある。	人権問題が多種多様化していることから、今後も更なる人権啓発に取り組む必要がある。	人権問題が多種多様化していることから、今後も更なる人権啓発に取り組む必要がある。	人権問題が多種多様化していることから、今後も更なる人権啓発に取り組む必要がある。

5 施策の評価

これまでの主な取組と成果

市民に対しては、人権身の上相談、小中学校の人権作文発表会、東京都等が主催する人権啓発イベントの市報・ポスター等による周知などを継続的に行った。「人権の花運動」は、小学生が花を協力して育てることで、協力し感謝することの大切さや命の尊さを学び、それにより人権尊重思想を育むことを目的として実施し、児童の意識啓発に資している。また、市職員に対しては、人権啓発等推進委員会を開催し、人権問題に対する情報の共有や検討を行った。さらに、東京都等が主催する人権啓発イベントへの参加や職員研修等を実施し、人権意識の向上に努めた。多摩東人権擁護委員協議会に負担金を支出し、人権擁護委員による小中学生の人権作文コンテストや発表会などの人権啓発事業の実施を支え、人権尊重思想の普及を図っている。

今後の課題、状況や市民ニーズの変化

LGBT(女性同性愛者(レズビアン、Lesbian)、男性同性愛者(ゲイ、Gay)、両性愛者(バイセクシュアル、Bisexual)、性同一性障害を含む 性別越境者など(トランスジェンダー、Transgender)の人々を意味する頭字語)や外国人に対する差別など、人権問題は多種多様化している。

今後の展開

東京都や東京都人権啓発活動ネットワーク協議会等が主催する人権啓発イベントに参加するなど、多種多様化した人権問題を把握し、市民や市職員の人権意識の更なる向上につなげたい。人権意識の醸成は、継続した取組が重要であるため、引き続き関係機関と連携して、人権に関する情報提供や啓発活動を行う。

6 主要な事務事業の進行管理

6 主要な事務事業の進行管		4か年事業(上段:	計画、下段:評価)	
事務事業名称	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
人権啓発事業	人権の花運動、人権身の上 相談の実施、小中学校の人 権作文発表会の開催、東京 都等が主催する人権啓発イ ベントの市報・ポスター等 による周知	人権の花運動、人権身の上 相談の実施、小中学校の人 権作文発表会の開催、東京 都等が主催する人権啓発イ ベントの市報・ポスター等 による周知	人権の花運動、人権身の上 相談の実施、小中学校の人 権作文発表会の開催、東京 都等が主催する人権啓発イ ベントの市報・憲法週間行事 による周知、憲法週間行事 「講演と映画の集いin府中」の開催	人権の花運動、人権身の上 相談の実施、小中学校の人 権作文発表会の開催、東京 都等が主催する人権啓発イ ベントの市報・ボスター等 による周知
	【進捗状況】 ・やや遅れているが、概ね順	【進捗状況】 やや遅れているが、概ね順	【進捗状況】 やや遅れているが、概ね順	【進捗状況】 やや遅れているが、概ね順
所管部署	調	調	調	調
政策総務部 広報課	人権啓発に係る取組は平成 25年度同様実施している が、近年、多種多様な人権	人権啓発に係る取組は平成 26年度同様実施している	人権啓発に係る取組は憲法 週間行事を除き、平成27	人権啓発に係る取組は平成28年度同様実施している
事業種別	が、近年、多種多様な人権 問題が起こっていることか ら、今後も更なる人権啓発	が、近年、多種多様な人権問題が起こっていることか	年度同様実施しているが、 近年、多種多様な人権問題 が起こっていることから、	が、近年、多種多様な人権問題が起こっていることか
主要な事務事業	に取り組む必要がある。	ら、今後も更なる人権啓発 に取り組む必要がある。	が起こっていることから、 今後も更なる人権啓発に取り組む必要がある。	ら、今後も更なる人権啓発 に取り組む必要がある。
4か年事業費計(単位:千円)			7.紅色光安がありる。	
2, 200				
女性人権推進事業	毎年11月12日~25日を内閣府が「女性に対する暴力をなくす運動期間」と定め、事業展開していることに賛同し、講座等の意識啓発事業を実施する。	毎年11月12日〜25日を内閣 府が「女性に対する暴力を なくす運動期間」と定め、 事業展開していることに賛 同し、講座等の意識啓発事 業を実施する。	毎年11月12日〜25日を内閣 府が「女性に対する暴力を なくす運動期間」と定め、 事業展開していることに賛 同し、講座等の意識啓発事 業を実施する。	毎年11月12日〜25日を内閣 府が「女性に対する暴力を なくす運動期間」と定とめ、 事業展開していることに 間し、講座等の意識啓発事 業を実施する。
所管部署	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ち よくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ち よくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ち よくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ち よくしている
市民協働推進部 地域コミュニ ティ課	・女性に対する暴力をなく す運動期間に講座を実施し た。(開催日:11月13日、	・女性に対する暴力をなくす運動期間に講座を実施し	・女性に対する暴力をなくす運動期間に講座を実施(・女性に対する暴力をなくす運動期間に講座を実施(
事業種別	た。(開催日・11月13日、 参加者:12名) ・パープルリボンキャンペ	た。(開催日:11月14日、 参加者:23名) ・パープルリボンキャンペ	参加者20名)・保護者向け デートDV意識啓発講座講 座を実施(参加者25名)・	参加者30名)・保護者向け デートDV意識啓発講座講 座を実施(参加者5名)・
主要な事務事業 4か年事業費計(単位:千円) 960	ーンとして本庁市民談話室 及び女性センターにて意識 啓発事業を実施した。	ーンとして本庁市民談話室 及び女性センターにて意識 啓発事業を実施した。	デートDV意識啓発講座(市内大学)を実施(参加者 15名)・パープルリボンキャンペーンとして本庁市民 談話室及び女性センターにて意識啓発事業を実施。	を で
			心が明られず水で入が色。	
	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】
所管部署				
事業種別				
4か年事業費計(単位:千円)				

^{※4}か年事業費計は、第6次府中市総合計画策定時に算出したもので、今後の予算編成等により、実際の予算額と差が生じる場合があります。 また、工事等に関する部分は、経常的経費とは異なるため、算定から除いています。

7 構成事務事業の評価 (単位:円)

	事務事業名	事業	人件典	H294	年度	H30年度	事務事業の概要		事業
	争份争未有	業種別	人件費事業	当初予算額	決算額	当初予算額	争が争未の似女	総合	価/ ·評価
1	人権啓発事業	30		565, 000	561, 248	1, 411, 000	人権の花運動などの人権啓発事業	В	1
2	女性人権推進事業	20		433, 000	408, 934	742,000	「女性に対する暴力をなくす運動 」に伴う関連講座事業の運営	В	1
3	人権施策推進事務	30		33, 000	32, 400	33, 000	府中市人権啓発等推進委員会の実 施や、人権啓発事業に係る研修等 への派遣事務	В	1
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									
	合 計			1, 031, 000	1, 002, 582	2, 186, 000			

施 策 評 価 シ ー ト

記 載 年 月 平成30年9月 対 **象 年 度** 平成29年度

1 施策の名称・めざす姿

施	策	Ę	名	040	平利]意識の啓発		
総	合	計	画	基本目標 基本施策	01	人とコミュニティをはぐくむ文化のまち(文化・学習) 人権と平和の尊重	主担当部課名	文化スポーツ部 文化生涯 学習課
め	ざ	す	姿	市民一人で 和事業を原	トとりか 長開する	、世界平和への願いを込めた「府中市平和都市宣言」を尊重し、 ³ ウ中で、世界の恒久平和を願い幸せに生活しています。	・ 平和を願う意識を持	: って行政との協働による平

2 事業費・人件費等の推移

(単位:円、人)	
H20年度	

		H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
(事)	業費)						
	当 初 予 算 額	2, 048, 000	2, 738, 000	2, 030, 000	3, 818, 000	1, 987, 000	1, 859, 000
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都 支 出 金	0	0	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0	0	0
	その他	1, 500, 000	0	2,000	2,000	0	0
	一般財源	548, 000	2, 738, 000	2, 028, 000	3, 816, 000	1, 987, 000	1, 859, 000
	予算現額	2, 057, 000	2, 738, 000	2, 030, 000	3, 818, 000	1, 987, 000	0
	決 算 額	1, 978, 410	1, 996, 773	1, 187, 176	3, 470, 340	1, 093, 731	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都 支 出 金	0	0	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	2,000	1, 900	0	0
	一般財源	1, 978, 410	1, 996, 773	1, 185, 176	3, 468, 440	1, 093, 731	0
	執 行 率	96. 2	72. 9	58. 5	90. 9	55.0	0.0
(人作	牛費)						
	職 員 数	0.54	0.34	0.34	0.94	0. 79	0.00
	職員人件費	4, 342, 494	2, 606, 654	2, 649, 023	7, 324, 953	6, 066, 513	0
	嘱 託 員 数	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	嘱託員人件費	0	0	0	0	0	0
(間打	妾経費)						
	間接経費	116, 031	85, 860	78, 153	224, 249	216, 431	0
	総コスト	6, 436, 935	4, 689, 287	3, 914, 352	11, 019, 542	7, 376, 675	0

3 指標実績の推移等

3 拍標天積の推修寺	基準値		実績の推移					
指標名	(単位)		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	目標値	
亚和南欧古类名加土料	10, 400	実 績	15, 108	12, 252	11, 484	14, 482	11,000	
平和啓発事業参加者数	人	達成率	137. 3	111. 4	104. 4	131. 7	11,000	
平和が大切であると感じている	83. 5	実 績	90. 1	90. 5	90. 3	88. 4	90	
市民の割合	%	達成率	100. 1	100. 6	100. 3	98. 2	30	
		実 績						
		達成率						
		実 績						
		達成率						
		実 績						
		達成率						
		実 績						
		達成率						

指標の分析

平和啓発事業は継続して実施していくことが重要な事業と考えているが、参加者数は、平和展の回数と場所に依存している。(他の事業が会場の広さなどの制約から大幅な増加は見込めないため)今年度は平和展の参加者数の増加に伴い、全体の参加者数は基準値を大きく上回った。

4 施策の進ちょく状況

	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
進ちょく状況	目標達成に向け順調に進ちょくしている	目標達成に向け順調に進ち ょくしている	目標達成に向け順調に進ちょくしている	目標達成に向け順調に進ち ょくしている
達成できている点	平和啓発事業への参加者数 や平和が大切であると感じ ている市民の割合のいずれ も目標値を上回っており、 増加傾向にある。	平和啓発事業への参加者数 や平和が大切であると感じ ている市民の割合のいずれ も目標値を上回っている。	平和啓発事業への参加者数 や平和が大切であると感じ ている市民の割合のいずれ も目標値を上回っている。	平和啓発事業への参加者数は目標値を上回った。
達成できていない点	特になし	特になし	特になし	平和が大切であると感じている市民の割合は目標値を下回ったため、平和啓発をより一層進めていく必要がある。

5 施策の評価

これまでの主な取組と成果

- 平和に関する意識啓発を図るため例年次の事業を実施している。 ○夏休み平和子ども教室の実施 ○平和展の開催 ○平和のつどい(映画会・講演等)の開催 ○黙とうの呼びかけ

今後の課題、状況や市民ニーズの変化

平和啓発事業は、継続して実施していくことが求められる事業であるが、実際に戦争体験のある人が少なくなってきているため、講演会のあり方として戦争体験のない人が、どのように政治的に中立な平和啓発事業ができるかを模索していくことが必要である。また、地域の資源を活用し、市民と協働した平和啓発事業に取り組んでいく必要もある。

今後の展開

引き続き、例年どおりの事業を継続しながら、平和啓発を推進していく。 また、戦争体験者の減少等、時代の変化に合わせた事業や小中学校と連携した事業を実施していく。

6 主要な事務事業の進行管理

6 主要な事務事業の進行管	T 管理 4 か年事業(上段:計画、下段:評価)								
事務事業名称	 平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度					
平和啓発事業	▼原水爆禁止運動を行う団体への補助金の交付 ▼平和啓発を図るための広報・周知の実施及び平和啓発を図るだめい広報・・日知の実施及び平和啓発事業(平和展・平和のつどい・子どもバスツアー)の実施	▼原水爆禁止運動を行う団体への補助金の交付 ▼平和啓発を図るための広報・周知の実施及び平和啓発を選出を選挙、でのでは、でいた。 報・再に、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、	▼原水爆禁止運動を行う団体への補助金の交付 ▼平和啓発を図るための広報・周知の実施及び平和啓発事業(平和展・平和のつどい・子どもバスツアー)の実施	▼原水爆禁止運動を行う団体への補助金の交付 ▼平和啓発を図るための広報・周知の実施及び平和啓発事業(平和啓発を図るとがでいる。 報・明知の実施及び平和改といい・平和子ども教室)の実施					
		 【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ち	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ち	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ち					
所管部署	よくしている	日保建成に同り順調に進りよくしている	日保建成に同り順調に進りよくしている	日保達成に同り順調に進りよくしている					
文化スポーツ部 文化生涯学習 課	原水爆禁止運動団体への補 助金交付は、従来どおり実	平和への広報・周知として 子どもバスツアー、平和の	平和への広報・周知として 子どもバスツアー、平和の	平和への広報・周知として 平和のつどい、平和展の2					
事業種別	が施した。 平和への広報・周知として	つどい、平和展の3つの事 業を計画通り実施するとと	つどい、平和展の3つの事業を計画通り実施するとと	つの事業を計画通り実施す					
主要な事務事業	子どもバスツアー、平和の つどい、平和展の3つの事	もに、広報ふちゅうや各施 設の館内放送で、黙とうの	もに、広報ふちゅうや各施	るとともに、子どもバスツ アーに代わり夏休み平和子 ども教室を実施した。また					
	業を計画通り実施するとと もに、広報ふちゅうや各施	呼びかけを行うなどした。 また、終戦後70周年とい	設の館内放送で、黙とうの 呼びかけを行うなどした。 また、平和都市宣言30周	、広報ふちゅうや各施設の 館内放送で、黙とうの呼び					
4か年事業費計(単位:千円)	設の館内放送で、黙とうの 呼びかけを行うなどした。	う節目として毎年3回行う 平和展を4回開催した。	年記念事業として、記念植	かけを行うなどした。					
8, 252	,, 0 % 1, 2 1, 7 & 2 0 /2	14版と4回加展のた。	樹、平和コンサート等も実施した。						
	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】					
 所管部署		[X=15-1/(Du]	12 D WOUL	LVE 10 - WOUL					
± 44.74.00									
事業種別									
4か年事業費計(単位:千円)									
	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】					
 所管部署	↓ \ <u>\</u> \ <u>\</u> \ <u>\</u> \ <u>\</u> \ <u>\</u> \\ <u>\</u> \\ <u>\</u> \ \ \ <u>\</u> \ \ <u>\</u> \ \ \ \	1 12 17 1/1 1/L]	1 AE 19 1/1 (/L]	1/4-1/2 1/1 (/L.)					
W PELB									
± ## 14 D.I									
事業種別									
4か年事業費計(単位:千円)									

^{※4}か年事業費計は、第6次府中市総合計画策定時に算出したもので、今後の予算編成等により、実際の予算額と差が生じる場合があります。 また、工事等に関する部分は、経常的経費とは異なるため、算定から除いています。

7 構成事務事業の評価 (単位:円)

事務事業名		事業種別	人件典	人 件 费		H30年度	事務事業の概要		事務事業評価/	
			人件費事業	当初予算額	決算額	当初予算額		総合評価		
1	平和啓発事業	30		1, 987, 000	1, 093, 731	1, 859, 000	「府中市平和都市宣言」に基づき 、平和に対する意識を高めるため の事業を展開する。	В	1	
2										
3										
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										
11										
12										
13										
14										
15										
16										
17										
18										
19										
20										
合 計			•	1, 987, 000	1, 093, 731	1, 859, 000		•		